

発見・つなぐ・支える 相談事業の重要性を確認する

参加費
無料

第3回相談事業研究集会

先着 150名

2012年 2月9日(木) 13:30~17:00 受付 13:00~

HRCビル5階 ホール

〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37
JR環状線、地下鉄中央線「弁天町」約700m(地図は裏面)

日々の相談活動において、様々な領域にわたる問題が複雑に絡んでなかなか解決できない。制度の狭間で必要な支援が見つからないといった状況が増えていると感じていないでしょうか。

そのような中で、現在、パーソナル・サポート・サービス(困難を抱える当事者本位の個別的・包括的・継続的な支援)が注目されています。

本研究集会は、私たちの取り組む相談活動が地域社会の絆をつなぐ重要な役割であることを確認しながら、パーソナル・サポート・サービスについて理論や実践を学び合い、今後の相談活動につないでいきたいと思います。

第3回の柱

☆国のパーソナル・サポート・サービスの理念と実践を学ぶ。(発見、つなぐ、支える、コーディネーター等)

☆ひと、組織のネットワークの重要性を確認する。

☆発見の仕組みと予防的支援、環境の調整・変革の視点について確認する。

☆エンパワーメントの視点について再確認する。

対象者

相談業務に従事している方、相談業務に関心のある方等

プログラム

13:30~
13:40~

開会
講演:「**パーソナル・サポート・サービス**」が意味するもの
— 個別的・包括的・継続的支援の重要性 —

岩間 伸之さん (パーソナル・サポート・サービス検討委員会委員(内閣府)/大阪市立大学大学院生活科学研究科教授)

14:50~

実践報告とディスカッション

●実践報告①:ひとと組織のネットワーク

人と人、組織をつなぐネットワーク。ひとがひとを呼び、ネットワークがネットワークを呼び。相談機関、支援者も「孤立・孤独」にならないために。

池谷 啓介さん (特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝 事務局長)

●実践報告②:早期発見の仕組みと継続支援の重要性

早期発見の仕組みづくりと相談終了の見極め、相談終了後の継続支援によるセーフティネットの重要性について。

笠原 辰司さん (一般財団法人八尾市人権協会 就労・生活相談員)

●ディスカッション

●コーディネーター **岩間 伸之さん**

17:00 終了

申し込み 裏面によりFAX又はメールでお申し込みください

問い合わせ・申込先 財団法人大阪府人権協会 担当:成田

〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル8階
TEL:06-6581-8613 FAX:06-6581-8614
電子メール:info@jinken-osaka.jp

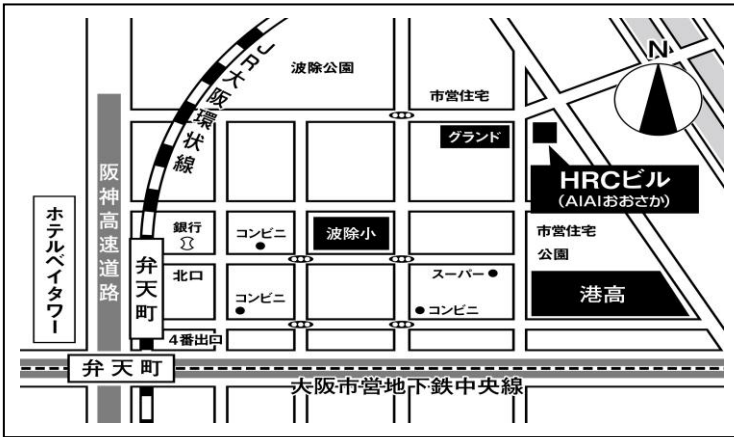


主催 財団法人大阪府人権協会 (協力:人権相談機関ネットワーク)

* (財)大阪府人権協会は人権に関する啓発と相談・支援、その人材育成とネットワークづくりに取り組み、人権が尊重される豊かな社会の実現をめざしています。

[会場周辺地図]

寄り駅：弁天町駅（JR環状線 北口/地下鉄中央線 4番出口）より北東へ約600m
 できるだけ公共交通機関でお越しください。駐車場は有料になります。



☆個人情報保護について☆

- ①個人情報は、本講座に関わる取り組みのみに使います。
- ②個人情報は、厳重に保管し、他に漏れないようにします。
- ③個人情報は、本講座が終了し整理ができましたら廃棄します。
- ④個人情報について不明な点などがありましたら、当協会へお問い合わせください。

..... (申込書)

財団法人大阪府人権協会 行き

F A X 06-6581-8614

申し込み締め切り 2月2日(木)
 ※定員に達した場合は受講不可の連絡をいたします。

【第3回相談事業研究集会 参加申込書】

送信者 (担当)	お名前	所属
	連絡先	
	住所	_____
	電話番号	_____ ※講座に関する緊急連絡時に使用します。必ずご記入ください。
	FAX番号	_____
参加 希望者	① お名前 (フリガナ)	所属
	② お名前 (フリガナ)	所属
	③ お名前 (フリガナ)	所属
連絡欄 (手話通訳等、参加に際して連絡事項がございましたらご記入ください)		

申込書にご記入いただいた個人情報については、個人情報保護関連法令等を遵守し、本取り組みにおける事務連絡以外には使用いたしません。